

## 兵庫県が育成したナシ新品种「但馬1号」

但馬地域では約100戸の農家が30haでナシを栽培しているが、その栽培品種は9月に熟する「二十世紀」が8割を占め、バリエーションが少ない。特に早生品種は4%程度と少なく、夏の観光需要などに向けた優良な早生品種が求められている。そこで、品質良好な青ナシ早生品種「但馬1号」を育成した。

### 内容

この品種は、香美町で作られた品種「吉香」に「幸水」を花粉親とし、1995年に交配した中から選抜され、2015年に品種登録出願した。樹勢は「中」、枝は直立性で花芽はやや少ない。「二十世紀」の重要病害である黒斑病に抵抗性がある。

「二十世紀」よりおよそ半月早く、8月20日過ぎに収穫される。果実は同時期にとれる「幸水」より大きく(写真1、表)、日持ちもよい。また「二十世紀」よりも大玉で、糖度は高く、「幸水」と同等の糖度があり、食味良好である(表)。

外観は「二十世紀」と同じような黄緑色の果皮

を持つ、いわゆる「青ナシ」である。「二十世紀」より果実表面にアザが出やすいが(写真2)、果実の芯の部分小さく食べる部分が多い、という他の品種にない特徴がある(写真3)。

### 今後の方針

市町、JA、生産者、県の関係機関一体で組織する「兵庫県梨振興協議会(会長：香美町長)」が主体となり、「但馬地域でしか味わえないおいしいナシ」として普及を図る。

真野 隆司(農産園芸部)

(問い合わせ先 電話：0790-47-2424)



写真1 「但馬1号」の果実(左)、右は「幸水」



写真2 但馬1号の果皮に生じたアザ



写真3 芯が小さい「但馬1号」(左)、右は「早生二十世紀」

表 ナシ各品種の収穫期、果実重、糖度(2012)

品種名	収穫始 (月/日)	収穫終	果実重 (g)	糖度 (Brix)
但馬1号	8月22日	8月27日	405.2	12.0
幸水	8月22日	8月27日	363.3	12.0
二十世紀	9月10日	9月24日	356.8	11.3